

令和5年度事業報告

- 令和5年度のいわて花巻空港の利用者数は、476,768人（前年度比125.2%、令和元年度比98.3%）と、令和4年度を上回ったが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度を僅かに下回った。
- 国内線については、令和5年度の国内定期便の利用実績が444,054人と、前年度（372,746人）比119.1%、71,308人の増加、令和元年度（438,405人）比でも101.3%、5,649人の増加となった。
- 国際線については、台北線が令和5年5月10日から運航再開され、令和5年度の利用実績が30,975人となり、運航休止前の令和元年度（27,493人）比112.7%、3,482人の増加となった。
- 前年度から増加した要因としては、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、国内外の観光需要が回復してきたことや、ニューヨークタイムズ掲載の効果等が考えられる。

主な事業実施内容

1 国内線利用促進事業

- (1) 旅行商品造成支援事業
- (2) プロモーション活動・イベント活動
- (3) 広告・宣伝事業
- (4) 二次交通支援
- (5) その他

2 国際線利用促進事業

- (1) 国際線の安定的な運航維持に向けた取組
- (2) 国際チャーター便運航支援
- (3) その他

3 陳情・要望活動等

- (1) 日本航空への要望活動
- (2) フジドリームエアラインズへの要望活動